

さまざまな「遺伝資源」を配布できます！

— 遺伝資源の配布 II —

1. はじめに

林木のジーンバンク事業では、成体や種子、花粉などの遺伝資源を収集・保存しており、これらは「試験研究用」として広く配布(有償)しています。遺伝資源の配布I(林木育種情報 No.13 のP4)では、遺伝資源の配布の概要やしくみについて紹介しましたが、今回は、配布可能な遺伝資源について紹介します。

2. 配布可能な遺伝資源

平成 24 年度末現在、成体約 24,000 点、種子約 8,000 点、花粉約 3,000 点など計 35,000 点の遺伝資源を保存しています。このうち配布可能な遺伝資源は、成体約 19,000 点、種子約 5,000 点、花粉約 2,500 点の計 26,500 点です。

表－1 配布可能な遺伝資源の点数

	成体	種子	花粉
針葉樹	16,000	4,800	2,470
広葉樹	3,000	200	30
計	19,000	5,000	2,500

成体の配布可能な系統数は、スギやヒノキ、マツ類で多いですが、他の針葉樹やケヤキ、ミズナラなどの広葉樹も多くものがあります。種子や花粉でも、スギやヒノキ、マツ類が多く、針葉樹が中心となっています。この他、種子ではケヤキやホオノキ、アオダモ、花粉ではシラカンバやハンノキなどの広葉樹も比較的多くあります。

3. さまざまなご要望にお応えします

種子や花粉は全国から収集し、保存前には発芽試験を行っています。このため、「スギの関東の品種が欲しい」、「発芽率〇〇%以上のものが欲しい」といった要望にもお応えできます。配布をご希望の方は、林木育種センター遺伝資源部まで、メール (idensigen@ffpri.affra.go.jp) または電話 (0294-39-7048) でお気軽にお問い合わせください。

また、遺伝資源の配布予約制度を利用していただくことで、現在未保存の遺伝資源についても、収集し提供することもできます。遺伝資源の配布や予約制度については林木育種センター遺伝資源部のホームページ (<http://www.ffpri.affrc.go.jp/ftbc/iden/index.html>) 上でも紹介しております。現在、遺伝資源の配布目録もここからご覧いただけるよう、準備を進めています。

(遺伝資源部 探索収集課 加藤智子)

表－2 配布可能な樹種と樹種数

樹木形態	保存形態	樹種数	樹種
針葉樹	成体	150	アカエゾマツ、アカマツ、ウラジロモミ、エゾマツ、カラマツ、グイマツ、クロマツ、ゴヨウマツ、シラベ、スギ、トウヒ、トドマツ、ハイマツ、ヒノキ、モミ、ヤクタネゴヨウ、リュウキュウマツ、ラジアータマツ など
	種子	70	
	花粉	40	
広葉樹	成体	280	アオダモ、イタヤカエデ、オニグルミ、カツラ、キハダ、クスノキ、ケヤキ、シラカンバ、スダジイ、ブナ、ホオノキ など
	種子	160	
	花粉	8	